

平成30年度神戸市立学校教員採用候補者選考試験 第2次選考実技試験

1 小学校教諭

- (1) 日時 平成29年8月18日(金)
 (2) 場所 神戸市立湊小学校
 (3) 内容

種目	内 容	会 場
器械運動	跳び箱：かかえこみ跳び 6段の縦または5段の縦 マット：前転、開脚前転	体育館
水 泳	25mをクロール又は平泳ぎで、できるだけ速く泳ぐ。	プール

2 中学校・高等学校教諭(保健体育)

- (1) 日時 平成29年8月18日(金)
 (2) 場所 神戸市立葺合高等学校、神戸市立筒井台中学校
 (3) 内容

必須種目の「器械運動」「陸上競技」「水泳」「バスケットボール」「バレーボール」と、選択種目の「柔道」「剣道」「ダンス」から1種目を選択し、計6種目を実施。

必須種目

種目	内 容	場 所
器械運動	・マット 男) 後転倒立→側方倒立回転→開脚前転→前転→前方倒立回転跳び 女) 倒立前転→開脚前転→前転→側方倒立回転→伸膝後転	筒井台中学校 柔道場
陸上競技	・60m走 ・60mハードル 男) 6台、H84cm 女) 6台、H76.2cm	葺合高等学校 グラウンド
水泳	100m個人メドレー ・バタフライ→背泳→平泳→クロール	葺合高等学校 プール
バスケットボール	・ドリブルシュート ・ドリブル→ストップ→ジャンプシュート ・3対3(ゲーム)	葺合高等学校 体育館
バレーボール	・一人バレー (反対コートから投げ入れられたボールをレシーブ・トス・スパイクの3段攻撃で返球する。)	筒井台中学校 体育館

選択種目

種 目	内 容	場 所
柔道	・受身 ・対人技能（投げ技）	葺合高等学校 柔道場
剣道	・打ち込み ・対人技能 ・自由稽古、かかり稽古	葺合高等学校 武道場
ダンス	・テーマに沿って1分程度のダンスを創作する	葺合高等学校 多目的ホール

3 中学校・高等学校教諭（音楽）

(1) 日時 平成29年8月21日（月）

(2) 場所 神戸市立盲学校

(3) 内容

- ① ピアノ初見奏 ソナチネアルバム程度（2分以内）
- ② アルトリコーダー奏 Ⅱ・Ⅲ 2つまで表現力が求められる曲（2分以内）
- ③ 歌唱（伴奏なし） 小学校、中学校の共通教材の中から選曲（2分以内）

4 中学校・高等学校教諭（英語）

(1) 日時 平成29年8月21日（月）・8月22日（火）

(2) 場所 神戸市総合教育センター

(3) 内容 英語による質疑応答

- ①自己紹介および身近な事柄
- ②写真から読み取ったテーマに関して、指定された表現を用いて行うスピーチ
- ③英語教師としての考え方や熱意

5 幼稚園教諭

(1) 日時 平成29年8月23日（水）

(2) 場所 神戸市立神戸幼稚園

(3) 内容 実施時間 約45分（3～4名の小集団で実施）

- ① 律動と縄跳びを使っでの遊び
- ② お話と身体表現（イメージを広げてお話をつくり、お話に合わせた身体表現をする）
- ③ 歌と弾き歌い（導入・歌と伴奏しながら歌う）

午 前	午 後
<ul style="list-style-type: none"> ・ 山の音楽家 ・ 手をつなごう ・ おかあさん ・ こぶたぬきつねこ ・ どんないろがすき 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マクドナルドじいさん飼っている ・ あめふりくまのこ ・ おほしさま ・ しあわせなら手をたたこう ・ いちご

6 中学校・高等学校教諭（美術）

(1) 日時 平成29年8月24日（木）

(2) 場所 神戸市立科学技術高等学校

(3) 内容

【課題】 けん玉と紙風船の組み合わせを考えて、デッサンし、着色せよ。

（制作時間は90分間）

- ・紙風船は、膨らませること。
- ・紙風船は、動かないようにセロハンテープで台紙にとめてもよい。

【使用画材】 画用紙（配布したもの）、鉛筆、消しゴム、水彩用具（アクリル絵の具ははのぞく）、画板もしくはカルトン、クリップ

7 中学校・高等学校教諭（技術）

(1) 日時 平成29年8月24日（木）

(2) 場所 神戸市立科学技術高等学校

(3) 内容

- ①けがき【木製飾り台製作】（15分）
- ②木取り・切断・仕上げ【木製飾り台製作】（70分）
- ③組み立て・接合【木製飾り台製作】（15分）
- ④電気回路組み立て（15分）
- ⑤栽培【挿し芽】（10分）

8 中学校・高等学校教諭（家庭科）

(1) 日時 平成29年8月24日（木）

(2) 場所 神戸市立科学技術高等学校

(3) 内容

【課題】 ポケットつき袋の製作

【製作条件】 62 cm×23 cm、14 cm×12 cmの布を用いて以下の作り方の注意点に従い、袋を制作する。

- ・制限時間には下糸をボビンに巻く時間も含む。ただし、巻けない場合には既に巻かれているボビンを使用してもよい。
- ・縦28 cm、幅20 cmのできあがり寸法とする。
- ・縦8 cm、幅12 cmのポケットをつける。
- ・縫い代は全て1 cm、縦の片方は、みみを活用して半返し縫いとする。もう片方は、袋縫いする。ポケット口は三つ折りし、まつり縫いする。
- ・最後に袋口をとめるためのスナップボタンを内側につける。
- ・半返し縫いとまつり縫い以外の部分はミシンを使用する。

9 養護教諭

- (1) 日時 平成29年8月25日(金)
- (2) 場所 神戸市立総合教育センター
- (3) 内容

【実技A】

設問「身長・体重測定の意義と方法」

- ①年間行事で決まっていた定期の健康診断日に、体調不良で欠席していた小学校5年生男子が本日登校してきたので、保健室で、身長・体重の測定を行うことにした。
この5年生男子児童本人に、今までの保健学習の内容もふまえて、検査の目的や意義をわかりやすく説明しなさい。
- ②身長測定の方法や注意事項について、児童に説明しなさい。
(身長計を使用してもよい。4分以内で行う)

【実技B】

設問「三角巾の固定方法」

- ・中学1年生が、球技大会のバレーボールの試合中に、右手を床について転倒した。
右手首の骨折の疑いがある。
応急処置として、シーネと三角巾を使用して固定しなさい。
(試験官の腕をモデルに、3分以内で行う)